

令和2年度第4回番組審議委員会議事録

1 発送年月日 令和3年3月1日（月）

※今回は新型コロナウイルス感染症対策のためリモートで開催。事前にデータ便または郵送にて資料を送付した。

2 委員の出席

- ① 委員総数 9名
- ② 出席委員数 6名（審議資料が返送されてきた委員）
- ③ 出席委員 小林慶太郎（四日市大学 教授）
出口 功（菟野町スポーツ・文化振興会 事務局長）
三輪栄子（元四日市市消防団 サルビア分団分団長）
堀内あかね（菟野町観光協会）
矢田敏浩（（公財）四日市市文化まちづくり財団
四日市市文化会館 グループリーダー）
笹岡邦清（暁石齋株式会社 取締役）
- ④ 欠席委員 服部洋明（メガネの隆明堂 店主）
大塚徳人（四日市大学 環境情報学部 学生）
藤井博光（ライブハウス フルハウス 元店主）
- ⑤ 放送事業者側出席者氏名 諸岡 太（CTY-FM 局長）
山本浩之（CTY-FM チーフディレクター）

3 議題

審議番組

番組名 Evening Wave コーナー番組

Go To Veertien

放送日時 令和3年2月3日（水）17時10分頃～

橋本拓門選手放送分

5 審議概要

CTY-FM 局長 諸岡太より今年度、第4回目の番組審議委員会開催のお知らせと、新型コロナウイルス感染症対策のため、今回の開催も自粛しリモートでの開催の旨をご説明の文書とともに審議資料音源、審議用紙など一式を発送またはメールにてお送りしました。委員に到着後、ご意見、ご感想などを審議して頂き、ご返送いただきました。以下はその内容をまとめたものです。

尚、来年度もコロナ禍の中、思うようにお集まりいただくことが出来ない事が予想されるが、来年度も引き続き番組審議委員会へのご協力を合わせて依頼した。

7 審議内容

会社：毎月2回、桑名市・四日市市をホームタウンとするサッカークラブ

(株)ヴィアティン三重ファミリークラブを応援するコーナー番組。
「三重県にJリーグを！」を合言葉に頑張るヴィアティン三重を応援して行くことで、地域の活性化とスポーツ文化向上を目指します。

番組聴取： 番組名 Evening Wave コーナー番組
Go To Veertien
放送日時 令和3年2月3日（水）17時10分頃～
橋本拓門選手放送分

- 委員：局としてヴィアティン三重を応援するきっかけは何だったのですか。
- 委員：ヴィアティンの選手を紹介し、トークする番組だということはわかりますが、どのように応援しているのかがわかりません。
- 委員：チームの現在の状況説明が欲しいと思います。例えば、昨年の順位や今年J3に昇格するための条件など。
- 委員：少しBGMの音量が大きすぎると思います。もう少し控えめに。
- 委員：選手への質問はもう少し専門的なものを加えたほうが良いのではないのでしょうか。
- 委員：あたりさわりのない質問が多いので、ただ雑談しているような感じですか。
- 委員：選手のポジション、戦術、サッカーの魅力、将来の夢、理想の選手チケットの入手方法など、もう少しきめ細やかに伝えて欲しい。
- 委員：移籍間もない選手だから仕方ないと思いますが、「三重の印象はどうか」という質問は要らないと思います。
- 委員：失礼ながらほとんどの方が知らない選手なので、それを念頭に入れて紹介すべき。
- 委員：選手の人となりがよく分かるコーナー番組だと思います。
- 委員：ファンの人には選手の素顔に触れることが出来る貴重な時間なのではないでしょうか。
- 委員：サポーターから選手へ直接応援メッセージが送れるようになるととても良いですね。
- 委員：試合でしか見る事の出来ない選手を感じる事が出来る番組だと思います。
- 委員：進行にあまりメリハリがないので、ダラダラした感じがします。
- 委員：質問と回答のメリハリが薄いと思います。もう少し選手が受けこたえしやすいように進行するとリスナーにとっても聞きやすいと思います。
- 委員：新規加入の選手を取り上げる企画には好感をおぼえます。
- 委員：サッカーをあまりわからない人にも聞きやすいので良いです。
- 委員：チームのアットホームさが良く伝わって来ます。若さと希望が感じ取れ、聞いていて元気がもらえる感じがしました。

- 委員：思わず”応援したい“思わせる選手の対応が爽やかでした。
- 委員：地元“三重”をリスナーに十分にアピールできるコーナーで、放送時間帯も通勤帰りなので、ちょっとリラックスできる時間だと思います。
- 委員：洗練された感じはないけれど“ほっこり”させてくれます。
- 委員：コーナーのしめくくりに「みんなで応援しよう！」みたいな言葉があると応援番組らしいのではないのでしょうか。
- 委員：選手に今後の具体的な目標や次回出演までの約束を語ってもらうと もっと応援したくなると思います。
- 会社：貴重なご意見をたくさんありがとうございました。まだまだご意見があろうかとは思いますが、また、ご意見やご感想などがございましたらその都度、ご教授いただきたく存じます。今回はリモート開催ご協力いただきありがとうございました。

次回開催日 令和3年5月にリモート開催を予定

8 審議会の答申などに対してとった処置

9 記事の公示

CTY-FM ホームページにて公示